

- 全日本ハイライト 石川佳純、張一博……【2】
- ニッタク契約選手の活躍 石川佳純、張一博、森園美咲ほか……【4】
- カラー特集 全日本選手権大会……【7】
- 優勝インタビュー 水谷隼、石川佳純ほか……【18】
- 記録 全日本選手権大会……【22】
- チャンピオンズ・テクニク 石川佳純VS藤井寛子……【32】
- ズームアップ 全日本選手権大会……【34】
- インタビュー 河野正和(男子JNT監督)……【37】
- インタビュー 岸卓臣(女子JNT監督)……【38】
- インタビュー 石川佳純(ミキハウスJSC)……【44】
- 話題あれこれ 全日本選手権大会……【45】
- 夢に向かった散歩道 近藤欽司(JOCエリートアカデミーコーチ)……【46】
- 練習のヒント 織部幸治(ITS三鷹代表)……【48】
- 中学生の指導 多田進(親愛ムーススクール代表)……【50】
- イベント 埼玉県、神奈川県ラージボール講習会・交流会……【63】
- インタビュー 森園美咲(青森山田高)……【65】
- 訪問レポート 神戸松蔭女子学院大学(兵庫県)……【66】
- 訪問レポート 小高工業高校(福島県)……【68】
- 第5チャンネル……【52】
- ピンポン東西南北……【54】
- 各地レポート……【55】
- 各地ラージボール大会……【61】
- みんなのコーナー……【64】
- 編集室……【64】
- ニッタク講習会……【70】
- 卓球ファンnet……【72】

Message

全日本選手権大会は、連日、新聞、テレビ等で大きく掲載、放送された。駒沢屋内競技場で開催されていた30年前当時を振り返ると、男女ジュニア、混合ダブルスの記者会見には、報道陣は専門誌の記者がいつも2名という状況で、男女ダブルスのときにはそれに共同通信、時事通信の記者が来てくれるという状況だった。その後、代々木第二体育館に移っても、前記の種目には4、5名という状態が続いていたと思う。

それが、ガラッと変わったのは、東京武道館に会場が移り、愛ちゃんが出場するようになってからである。

愛ちゃんは、平成11年小5のときに女子シングルスで2勝をあげ、「天才卓球少女」と日本中に紹介された。

大会では、報道陣のために愛ちゃん専用のコートが設けられ、他の選手の迷惑にならないように配慮され、それは現在の東京体育館に移っても同様。

紛れもなく、今日の卓球報道の下地を作ったのは福原愛選手である。数年前、ある競技の指導者が、卓球は愛ちゃんがいて、いいですね。羨ましい。うちの競技にはいないです。

今年も全日本では戴冠を手にするにはできなかった。来年以降に期待をしたい。(片野)

CONTENTS



表紙
全日本選手権大会の
女子シングルスに優
勝した石川佳純
(ミキハウスJSC)
撮影 温 哲亮